日刊 建設工業新聞

10/ 26　木曜日
2022年（令和4年）

（　新潟県内版 第　6　面 ）

品質確保へ知識向上図る

発注者対象に公共測量講習会

日本測量協会

公益社団法人日本測量協会は25日、新潟市中央区の新潟ユニゾンプラザで「公共測量講習会（新潟会場）」を開いた。2022年度に全国10会場で開催され、新潟会場は北陸地方整備局、国土地理院北陸地方測量部、新潟県が後援。国・地方公共団体の測量業務担当者ら約50人が受講し、公共測量で実際に行われている作業手法や測量成果の品質確保等について理解を深めた。

新技術活用や品質確保などについて理解を深めた講習会

開会に先立ち、日本測量協会測量技術センターの廣田三成所長が「公共測量の成果がその後の公共事業に影響を与える部分もあり、公共測量成果の品質管理が非常に重要になる」と講習会の重要性を強調した。来賓として出席した国土地理院北陸地方測量部の伊藤純一部長が「公共測量成果の品質確保を図るため、監督や検査業務の基準となる技術や知識に関する内容となっている。今後の皆様の業務に役立つことを期待している」と述べた。

引き続き、伊藤部長が「測量法および公共測量の手続きについて」を演題に説明。日本測量協会から北陸支部技術センターで測地検査担当の牧野愛樹氏が「公共測量における基準点測量の実際」、測量技術センターで測量監理担当の渡辺信之氏が「数値地形図作成における新技術の活用」、北陸支部技術センター長の加川亮氏が「公共測量成果の品質確保について」を演題にそれぞれ講演。

©「日刊　建設工業新聞」　発行所　（株）北陸工業新聞社（本社：石川県金沢市）